

「起業成功の鍵 チーム作り」

アクサ生命 安瀨社長に聞く

複数の外資系企業でトップを務めた経験があるアクサ生命保険（東京）の安瀨聖司社長（64）＝写真＝が福岡市で西日本新聞の取材に応じた。安瀨氏は福岡などで盛り上がるスタートアップ（起業）の動きに関連し、「プロ経営者」として若手起業家向け「ビジョンや技術だけでなく、財務も含め各分野に長じたチームを



作るのが成功への道」とメッセージを送った。安瀨氏は米ハーバード大経営大学院修了。ピザ・ワールドワイド・ジャパンの社長を務め、4月に就任した。経営者の最も大切

な仕事は「人材育成」と強調。「社員に経験を積ませ、次世代のリーダーを育て引き継いでもらうのがトップの務め」と述べた。

外資系企業での長いキャリアから、多様性やそれを受け入れる企業文化の重要性にも言及。「違った考えがぶつかるとアイデアが生まれる。そうした企業文化は優秀な人材の採用でも有利に働く」と語った。

九州には福岡など人口増加地域の一方、高齢化や過疎化が進む地域もあり、「さ

まざまなニーズがある。単に保険を売るのではなく、ライフプランを一緒に考え、顧客の輪を広げたい」。

アクサ生命は中小企業の経営者や従業員の健康増進を促進する「健康経営」の支援に力を入れ、九州では福岡、佐賀、熊本、宮崎の4県と健康経営推進に向けた協定を結んだ。「健康経営は生産性向上だけでなく、採用面でも良い効果をもたらす。今後も多くの企業で導入をサポートしたい」と力を込めた。（井崎圭）